

動物実験に関する自己点検・評価報告書

東京工業大学

平成 27 年 7 月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する機関内規程が定められている。 <input type="checkbox"/> 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 機関内規程が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・国立大学法人東京工業大学動物実験等管理規則
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 文部科学省の指針に沿って、機関内規定が適正に定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし。

2. 動物実験委員会

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・国立大学法人東京工業大学動物実験等管理規則 ・国立大学法人東京工業大学動物実験委員会名簿
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 規則に従って、動物実験委員会が設置されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし。

3. 動物実験の実施体制

1) 評価結果 <input type="checkbox"/> 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。 <input checked="" type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められていない。

<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国立大学法人東京工業大学動物実験等管理規則 ・ 動物実験計画書 ・ 承認(条件付き)に対する回答書 ・ 動物実験計画(変更・追加)承認申請書 ・ 動物実験(終了・中止)報告書 ・ 飼養保管施設(設置・変更)承認申請書 ・ 実験室(設置・変更)承認申請書 ・ 動物実験結果報告書 ・ 施設等(飼養保管施設・動物実験室)廃止届
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。)</p> <p>(1) 動物実験における麻薬使用、向精神薬使用、遺伝子組換え実験等、法令遵守が必要な事項を動物実験計画書の審査段階で確認できる体制に改善した。(H25 年度の改善方針の達成)</p> <p>(2) 動物実験に関する教育訓練の受講を徹底するために、受講者に受講番号の交付を行い、動物実験計画書に受講番号を記入することとした。(H25 年度の改善方針の達成)</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>(1) 動物実験計画の審査において、マウスなどの小動物は専門委員会の審議を経て学長が承認しているが、これを改善し審査結果を全動物実験委員が確認・承認した後に、学長が承認するように改善する。(H27 年度より実施済)</p>

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。 <input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められていない。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国立大学法人東京工業大学遺伝子組換え実験等安全管理規則 ・ 動物実験計画書
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。)</p> <p>(1) 動物実験計画書に「遺伝子組換え実験」の項目を新たに設け、承認番号、申請状況を記入することとし、遺伝子組換え実験の承認を確認することとした。H25 年度の改善方針を達成した。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>特になし。</p>

5. 実験動物の飼養保管の体制

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国立大学法人東京工業大学動物実験等管理規則 ・ 飼養保管施設(設置・変更)承認申請書 ・ 実験室(設置・変更)承認申請書 ・ 動物実験施設一覧
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <p>(1)規則に従って、適切な体制がとられている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし

6. その他 (動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果)

<p>(1)バイオ研究基盤支援総合センター動物飼養施設には動物実験室が併設されていない。そのため採血・ライブイメージングなど経時変化測定を伴う実験の実施が困難であり、適正な動物実験環境を整備する必要がある。</p>

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に機能している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 動物実験計画書 ・ 動物実験計画(変更・追加)承認申請書 ・ 承認(条件付き)に対する回答書 ・ 動物実験(終了・中止)報告書 ・ 飼養保管施設(設置・変更)承認申請書 ・ 実験室(設置・変更)承認申請書 ・ 動物実験結果報告書 ・ 動物実験委員会議事録

<p>・動物実験教育訓練記録</p>
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <p>特になし。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>特になし。</p>

2. 動物実験の実施状況

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動物実験計画書 ・動物実験計画(変更・追加)承認申請書 ・承認(条件付き)に対する回答書 ・動物実験(終了・中止)報告書 ・動物実験結果報告書 ・動物実験に関する自己点検票
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <p>・結果報告書の提出状況は改善し、問題ない。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>・引き続き、動物実験の3R (Replacement, Reduction, Refinement) に基づいた実験計画の立案を行い、ガイドラインに従って適切に実施する。</p>

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、当該実験が適正に実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動物実験計画書 ・動物実験計画(変更・追加)承認申請書 ・承認(条件付き)に対する回答書 ・国立大学法人東京工業大学遺伝子組換え実験等安全管理規則

<ul style="list-style-type: none"> ・飼養保管施設(設置・変更)承認申請書 ・実験室(設置・変更)承認申請書 ・動物実験結果報告書 ・動物実験に関する自己点検票
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) <ul style="list-style-type: none"> ・特になし
4) 改善の方針、達成予定時期 <ul style="list-style-type: none"> ・特になし

4. 実験動物の飼養保管状況

1) 評価結果 <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 <ul style="list-style-type: none"> ・生物実験棟利用及び動物実験に関する講習会資料 ・霊長類の飼養と保管に関するマニュアル ・モニタリング検査結果 ・緊急時対応マニュアル ・飼養保管状況の点検票
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) <p>(1)全飼養施設でモニタリング検査がおこなわれていることを確認した。しかしモニタリング検査の実施の実施回数、検査結果の動物実験委員会への報告など、学内の統一した取り決めを作る必要がある。</p> <p>(2)バイオ研究基盤支援総合センターにおいてマウスモニタリング検査ができるように体制を整えた。</p>
4) 改善の方針、達成予定時期 <p>(1)全動物実験飼養施設においてモニタリング検査を定期的実施し、その結果を動物実験委員会に報告する(H27 年度中)。</p> <p>(2)動物の逸走に備えた捕獲器(ネズミ捕獲器)を設置する(H27 年度中)。</p>

5. 施設等の維持管理の状況

1) 評価結果 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 <ul style="list-style-type: none"> ・飼養保管施設(設置・変更)承認申請書

<ul style="list-style-type: none"> ・実験室(設置・変更)承認申請書 ・霊長類の飼養と保管に関するマニュアル ・飼養保管状況の点検票
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <p>(1) バイオ研究基盤支援総合センターの共通飼養施設の空調が17年を経過し、耐用年数を超過しており、早急に設備の更新をしていく必要がある。</p> <p>(2) バイオ研究基盤支援総合センターの利用研究室の増加に伴い、マウス飼育ケージスペースに余裕がなくなってきたため、飼育室の増設などが必要である。H26 年度にマウス飼育室増設のためのスペースを整備した。</p> <p>(3) バイオ研究基盤支援総合センター内、マウス飼養施設の空調の騒音がマウス飼育室の騒音の限度である 70db 前後となっていることが判明し、修繕等の改善が必要であるが達成できていない。</p> <p>(4) バイオ研究基盤支援総合センター動物実験飼養施設には、水棲動物飼養保管施設が混在しており、衛生管理の観点からも改善すべきである。</p> <p>(5) SPF が必要な研究に対応する設備やスペースがない。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>(1) バイオ研究基盤支援総合センターの共通飼養施設の空調の設備更新が必要である。</p> <p>(2) マウス飼育スペース不足解消のため、飼育室の増設をおこなう。</p> <p>(3) 利用者の研究分野の広がりに対応するために、SPF 化の検討を行う。</p>

6. 教育訓練の実施状況

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生物実験棟利用及び動物実験に関する講習会資料 ・教育訓練の開催記録、受講者名簿 ・受講証明書(「ニホンザル」バイオリソース運営委員会発行)
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <p>特になし。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>特になし。</p>

7. 自己点検・評価、情報公開

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
--

<input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・東京工業大学ホームページ ・バイオ研究基盤支援総合センターホームページ ・動物実験に関する自己点検票 ・飼養保管状況の点検票 ・動物実験に関する自己点検・評価報告書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） ・以下の項目の情報開示を行っている。 1) 国立大学法人東京工業大学動物実験等管理規則 2) 動物実験計画の申請・承認状況（変更申請を含む） 3) 実験動物飼育保管施設および動物実験室の状況 4) 動物実験教育訓練実施状況 5) 動物種別飼育状況
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

8. その他

（動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果）

外部検証を受け、その結果を講評する必要がある。H27 年度中に外部検証を実施する予定である。